

収支見込について

商圈人口

区域	自治体	人口(人)
鳥取県東部	鳥取市	197,449
	岩美町、若桜町、智頭町、八頭町	42,380
	小計	239,829
鳥取県中部	倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町	108,737
兵庫県但馬	新温泉町、香美町、豊岡市、養父市	147,801
計		① 496,367

他のスケートリンクの商圈と重複する地域(鳥取県西部)

区域	自治体	人口(人)
湖遊館(冬期) と重複	米子市、境港市、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町	240,101
競合率を25%と仮定します。		② 60,025

他のスケートリンクの商圈と重複する地域(岡山県北部)

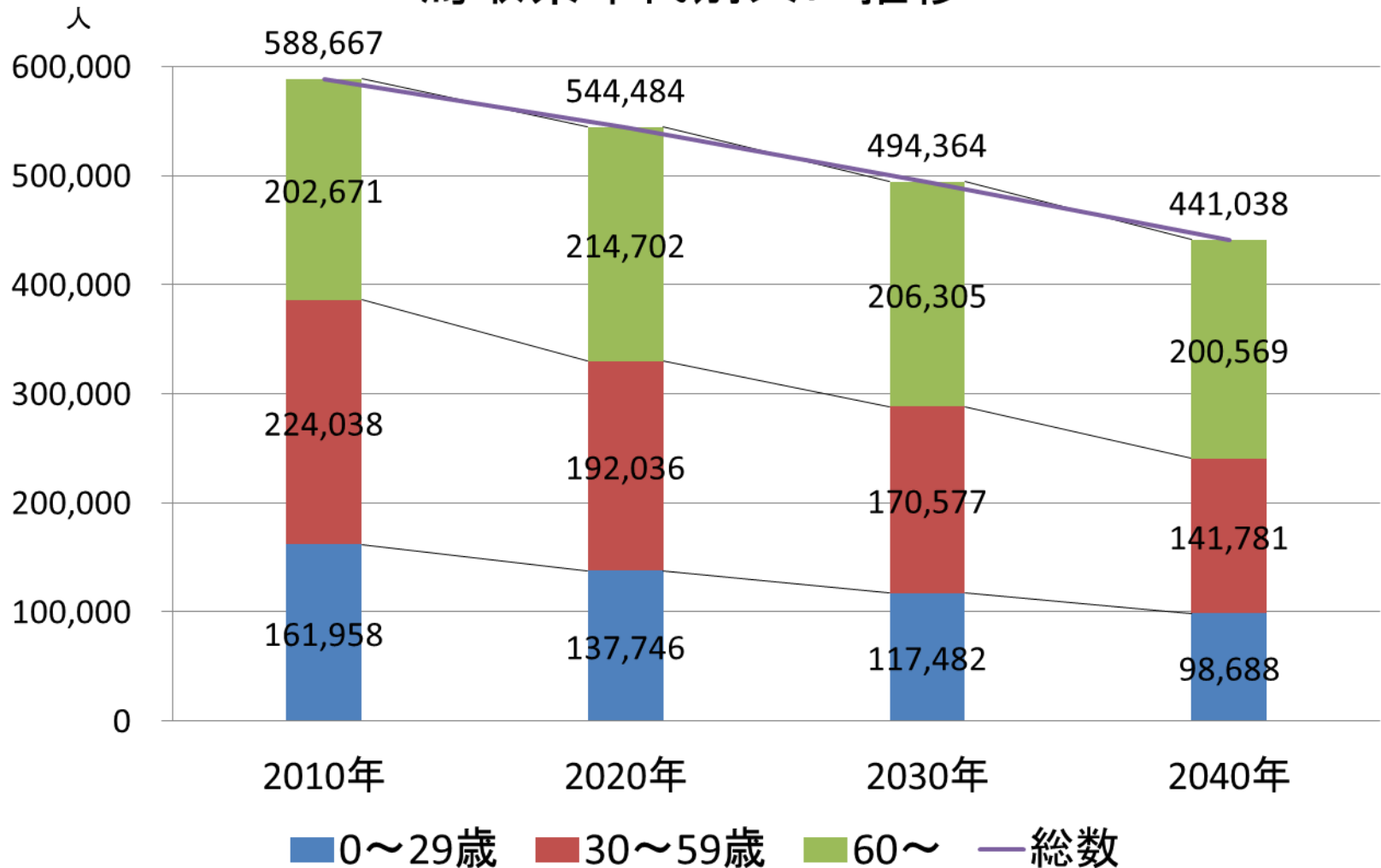
区域	自治体	人口(人)
岡山国際(通年)、アイスランド津山(冬期) と重複	津山市、美作市	137,286
競合率を25%と仮定します。		③ 34,322

$$\textcircled{1} + \textcircled{2} + \textcircled{3} = \underline{\underline{590,714人}}$$

レジャー白書によるアイススケートの参加率（過去10年）

年	参加率 (%)	年間平均 活動回数(回)	冬季オリンピック
2002	2.7	4.7	ソルトレイクシティ
2003	2.6	2.7	
2004	2.4	4.5	
2005	2.0	2.2	
2006	2.5	1.7	トリノ
2007	2.2	4.8	
2008	1.8	1.7	
2009	2.7	2.8	
2010	2.1	4.9	バンクーバー
2011	1.7	9.4	
平均	2.3	3.3	

鳥取県年代別人口推移



国立社会保障・人口問題研究所
「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」

利用者数見込

参加率	算出式	利用者数
1.0%	590,714人 × 1.0% × 3回	17,721人
1.5%	590,714人 × 1.5% × 3回	26,583人
2.0%	590,714人 × 2.0% × 3回	35,442人

他市の状況

区分	湖遊館 (出雲市)	ヘルスピア倉敷 (倉敷市)	ビッグウェーブ (広島市)	守口スポーツ プラザ (守口市)	日光霧降 アイスアリーナ (日光市)
運営方式	切替	切替	切替	通年	通年
設置主体	出雲市	(学)加計学園	広島市	UR都市 再生機構	栃木県
運営主体	NPO法人 ひらたスポーツ・ 文化振興機構	(株)SID創研	(公財)広島市 スポーツ協会	(株)パティネ レジャー	(一財)日光市公共 施設振興公社
施設規模	メイン 60m×30m サブ 10m×20m	メイン 60m×30m サブ —	メイン 60m×30m サブ 18m×30m	メイン 56m×26m サブ —	メイン 60m×30m サブ —
人口	143,796人	475,513人	1,173,843人	146,697人	90,066人
利用者数	35,800人	25,500人	48,600人	82,000人	37,900人
個人利用 大人料金	1,100円	1,000円	1,520円	1,400円	1,280円
貸切 一般料金	平日 11,550円 休日 16,800円	20,000円	22,430円	20,000円	16,100円
貸靴	400円	500円	300円	500円	500円

収入について

①	一般滑走
②	貸靴
③	貸切
④	教室
⑤	短期教室
⑥	観覧料
⑦	その他(貸手袋、自販機、ロッカー、プロショップ)

料金体系(想定)	
区分	単価
大人	1,200円/回
小中高齢	600円/回
学校	0円/回
貸靴	400円/回
貸手袋	100円/回
観覧料	200円/回
教室	5,000円/月
貸切	20,000円/時

参考(日本海リッチランド)	
区分	単価
大人	1,200円/回
中高	800円/回
小学	600円/回
貸靴	400円/回
貸手袋	100円/回
観覧料	200円/回
貸切	10,000円/時

収入見込

参加率	利用者数	収入見込
1.0%	18,000人	30,000千円
1.5%	27,000人	42,000千円
2.0%	35,000人	55,000千円

ランニングコスト試算

区分	鳥取市
施設規模	メイン(60m×30m)、サブなし
営業時間等	12時間営業 休館日なし
維持管理費	60,000千円
(人件費)	30,000千円
(光熱水費)	24,000千円
(その他)	6,000千円

※大規模改修を除く

ランニングコスト内訳

区分	内 訳	
人件費	正職員(3人)	13,000千円
	臨時職員 平日(5人)	12,500千円
	〃 休日(8人)	4,500千円
	計	30,000千円
光熱水費	電気代	21,100千円
	水道代	1,400千円
	下水道代	1,500千円
	計	24,000千円
その他	宣伝広告費	1,500千円
	図書印刷費	1,000千円
	イベント代	1,500千円
	消耗品費	1,000千円
	メンテナンス代	1,000千円
	計	6,000千円